



向台

9月号

平成27年9月1日

中野区立向台小学校

フェアプレーでいこう！

校長 郡 吉 範

夏休みが終わり、いつものように子どもたちの元気な声が戻ってきました。校舎耐震工事の2期目も無事に終わり、全ての工事がこの夏休みで完了いたしました。

子どもたちは夏休みが終わることを惜しむ気持ちの一方、友だちに早く会いたいという思いも、夏休みの後半には出てきた子も少なくなかったと思います。

夏休み中はどうしても、生活リズムが崩れがちです。早寝、早起きの生活習慣に戻すことや朝食をしっかりとることを、改めてお願いいたします。また、この夏休み明けは、心が沈みがちになるとも言われます。お子様の様子を特に注意深く見守ることも、ご留意いただきたいと思います。

さて、夏や休み明けのはじめの朝礼で「フェアプレー」について、子どもたちに話をしました。

「スポーツをする上で、フェアプレーでいこう、ということをよく言います。これは、ルールをきちんと守ってズルはしないということです。主に、ルールを守ることを意識する人が多いと思います。でも、フェアプレーの精神で最も大切なのは、ルールで決まっていない部分での行いです。ルールになくても、人として、相手を大切にすること、真面目でひたむきに向かう気持ち、素直な気持ち、心のきれいな振る舞いができるかが一番重要なポイントです。そのような行いは、実際の試合の勝利に直接関係がないことのほうが多いかもしれません。フェアプレーは、自分自身の心の満足のためだけにするものです。得はしないけれども、正しいと思う行動を心の満足だけのために貫くことこそが、人の成長にとって最も大きく作用するものだと思います。学校生活において、学校のルールを守るだけでなく、一緒に生活をプレーしている仲間に対して、フェアプレーの精神は発揮されていますか。見返りを求めない、自分の心の満足のためだけに行うフェアプレーの精神を発揮していこう。」

授業、行事ともに実り多い学校生活の実現のために、今後ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

＜保護者の方へのお勧め本②＞

前回の「保護者の方へのお勧め本」をご紹介したところ、勉強についての推薦本は何かないかというお問い合わせをいくつかいただきました。勉強についての本は数限りなく存在し、まさに永遠のテーマでもあります。当然、正解は一つではありませんし、それぞれの子どもに合ったものを参考にするしかありません。しかし、そんな中で私がお勧めするのは、陰山英男、和田秀樹共著の「学力をつける100のメソッド」(PHP 文庫)です。50の質問に対して、二人のそれぞれの視点でアドバイスをしているところに、自分に子どもに合った方法やヒントを見つけやすいと思います。各教科について方策や生活習慣、家庭生活についてなど、全般的にバランスよく述べられています。参考にしてください。

9月の生活目標

気持ちのよい挨拶をしよう

- ・気持ちのよいあいさつをしよう
- ・正しい言葉づかいをしよう